

令和6年度第48回
西都児湯地区中学校秋季体育大会

競技別実施要項



西都児湯地区中学校体育連盟

つむぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

バレーボール競技実施要項

- 1 日 時 令和6年 9月28日(土)・9月29日(日) **※男子は9月28日(土)のみ**
監督会 ※実施しない(事前に配布する大会参加確認事項で説明)
(保護者代表) ※実施しない(事前に配布する大会参加確認事項で説明)
開会式 ※実施しない(事前に配布する大会参加確認事項で説明)
- | 28日(土) 午前競技(8時20分入場) | 29日(日)(8時20分入場) |
|----------------------|-----------------|
| コート練習 → 8時30分～ | コート練習 → 8時30分～ |
| 競技開始 → 9時00分～ | 競技開始 → 9時00分～ |
- 28日(土) 午後競技(12時20分入場)
コート練習 → 12時30分～
競技開始 → 13時00分～
- ※ 詳細は、組合せ決定後配付。
- 2 会 場 高鍋町総合体育館(開館時間:両日とも8時20分)
- 3 出場制限 (1)各中学校 男女各1チーム
(2)チーム編成は、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名の計15名以内とする。
ただし、マネージャーは生徒に限る。
- 4 競技方法 (1)女子は、1日目は予選リーグ戦を行い、2日目に決勝トーナメントを行い、代表決定戦まで行う。男子は1日目に決勝リーグ戦を行い順位を決定する。予選リーグ・決勝リーグにおける順位の決定は、①勝率、②直接対決、③セット率、④ポイント率の結果とする。
(2)1ゲーム3セットマッチで行う(25点ラリーポイント制)。
(3)女子は、予選リーグの上位2チームで、決勝トーナメントを行う。なお、決勝トーナメントの組み合わせについては、2日目の朝、監督会にて行う。
- 5 試合球 専門部で準備する。(男子:モルテン 女子:ミカサ)
- 6 競技規則 (1)令和6年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則、並びに本大会競技規則による。
(2)ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
(3)ユニホームの背番号は、原則として1～15番までとする。
(4)リベロは、対照的な色のユニホームを着用することが望ましい。ただし、ベストを使用する場合にはユニホームと明らかに異なる色を使用すること。
(5)ユニホームの胸部か背部に学校名、もしくはその略称を明記すること。それ以外は認められない。また、県名をつける場合には袖につけること。
- 7 組合せ (1)西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
(2)西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、シード制を導入する。シード校については、理事会の承認を受けて決定する。
- 8 表 彰 優勝チームに優勝旗・賞状を授与する。2位・3位チームに賞状を授与する(男子は2位まで)。
- 9 審 判 日本バレーボール協会公認審判員、宮崎県バレーボール協会公認審判員
- 10 参加申込 (1)申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
(2)申込書類 参加申込書2部提出(競技専門部用1部、事務局用1部)
(3)申 込 先 令和6年9月5日(木)の第2回競技専門部会会場とする。
- 11 その他 (1)参加校はゴミ袋を準備し、責任を持って後始末をし、持って帰ること。(弁当類)
(2)専門部員及び専門部の学校で準備を行う。
(3)会場入場後40分後に試合開始とする(入場19分後にプロトコールを行う)。
(4)熱中症対策の観点から、ベンチへの団扇の持ち込みは認める(詳細は別途連絡)。
(5)前年度優勝校の(男子:富田 女子:上新田)中学校は、優勝旗を持参する。

軟式野球競技実施要項

- 1 日 時 令和6年9月28日(土)・29日(日)・30日(月) ※ 雨天順延
監督会 8時00分・各会場
開始式 実施しない
優勝旗返還 前年度優勝校の試合開始直前(前年度優勝校がいる会場で)
競技開始 9月28日(土) 9時00分
9月29日(日) 9時00分
9月30日(月) 8時30分
- 2 会 場 高鍋町営球場(A球場) 上新田球場(B球場) 小丸河畔球場(C球場)
- 3 出場制限 チームの編成は、監督1名、選手25名(スコアラー含む)の計26名以内とする。コーチが必要な場合は、この他に2名まで追加することができる。(但し、外部指導者及び部活動指導員については1名までとする。)なお、監督は背番号30番、コーチは背番号29番、28番を付けるものとする。
- 4 競技方法 トーナメント方式とする。3位決定戦は出場数が11チーム以上の場合のみ行う。
- 5 競技規則
 - (1) 2024年度公認軟式野球規則及び本大会規則・申し合わせ事項による。
 - (2) 試合は7回までとする。また、120分を超えて次のイニングには入らない。(最終回を宣告する場合は、表攻撃時に行う。)
 - (3) コールドゲームは、3回以降得点差15点、5回以降得点差7点以上の場合とし、決勝にも適用する。
 - (4) 延長は行わず、7回以降もしくは試合開始から120分を超えたイニング以降はタイブレークを行う。継続打順で前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者は順次前の打者とする。すなわち、無死一・二塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。なお、通常の延長戦と同様に代打・代走も可とする。
 - (5) 同一チームが連続して試合を行う場合は、1試合目終了から40分後を原則とする。
 - (6) 選手の背番号は、一桁までは原則としてポジションを示す数字であり、全員が続き番号であること。
 - (7) 本大会の投手の投球数は1日100球とする。100球に到達した場合は、その打者の攻撃が完了するか攻守交代するまで投球できるものとする。その際、100球以降については投球数に含まないものとする。なお、雨天等によるノーゲームとなった場合には、投球数に含むものとする。
 - (8) 何らかの理由で、試合の継続が不可能となった場合、公認軟式野球規則に則り、没収試合を適用する。
- 6 使用球 ケンコーボールM号球とする。(各学校1試合につき2球準備する。)
- 7 組合せ 西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
- 8 表 彰 優勝校には優勝旗・賞状を、2～3位校には賞状を授与する。
- 9 審 判 西都市及び児湯郡軟式野球連盟審判部、西都児湯地区中学校体育連盟軟式野球競技専門部で行う。
- 10 参加申込
 - (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込みこと。
 - (2) 申込方法 参加申込書2部提出(競技専門部用1部、事務局用1部)
 - (3) 申込先 令和6年9月5日(木)の西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会会場とする。
- 11 その他
 - (1) 会場責任者をA会場: 先生 B会場: 先生にお願いする。
 - (2) 本大会において優勝校、準優勝校を次年度地区総合大会のシード校とする。

ソフトテニス競技実施要項

- 1 日 時 令和6年9月28日(土)、29日(日) ※ 雨天順延
 監督会 28日(土)、29日(日) 8時15分 テニスコート運営棟(本部テント)付近
 競技開始 28日(土)、29日(日) 8時45分
- 2 会 場 男子 高鍋町スポーツセンターテニスコート(砂入り人工芝4面)
 女子 西都原運動公園テニスコート(砂入り人工芝6面)・・・28日(土)
 新富町西テニスコート(砂入り人工芝5面)・・・29日(日)のみ
 ※ 30日(月)以降の順延の場合、女子会場は西都原運動公園テニスコートとする。
- 3 出場制限 (1) 団体戦 各校1チーム。(監督1名、コーチ1名、選手8名以内の計10名以内とする。)
 ※ 2ペアでチームを構成する場合のオーダーについては、3番手をオープンとする。
 (2) 個人戦 各校8ペア以内。
 ※ 生徒が審判を行う場合があるので、しっかりと審判のできるペアに限る。
- 4 大会使用球 男子 アカエムボール 女子 ケンコーボール
- 5 競技方法 (1) 団体戦 リーグトーナメント法とする。
 ① 男子：A・B、2パートで予選リーグを行い、Aリーグ1位とBリーグ2位、Bリーグ1位とAリーグ2位で準決勝、決勝戦を行う。
 ② 女子：A、B、Cの3パートで予選リーグを行い、各リーグ2位までによる決勝トーナメントを行う。
 (2) 個人戦：男女ともトーナメント法とする。
 (3) 予備日の最終日までに試合が消化できない可能性が出てきた場合は、団体戦・個人戦とも競技方法を変更(7ゲームマッチを5ゲームマッチ)することがある。
 (4) 団体戦の決勝トーナメントは2点先取で行う。進行の関係で、2面、3面に開いて試合を行う場合がある。
 (5) 団体戦で2ペアしかいないチーム同士の対戦で1対1になった場合は、以下の(ア)、(イ)の規定により勝者を決定する。なお記録は「②-1」とする。
 (ア) 両チームの得失ゲーム数、ポイント数を比較して決定する。
 (イ) (ア)の規定により勝者が決定できない場合は、代表ペアの決定戦を実施し、その結果で決定する。なお代表ペアのオーダーは、ベンチ入りしているメンバーの中から改めてオーダーを提出するものとする。
 (6) 女子は、団体戦・個人戦ともに3位決定戦を行う。男子は、個人戦のみ3位決定戦を行う。
- 6 競技規則 (1) 日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック及び本大会規則による。
 (2) 団体戦、個人戦ともに、マッチは7ゲームマッチとする。
 (3) ベンチ入りは登録選手と監督、コーチのみとする。なお試合中は十分に距離を確保してベンチ等に座ることとする。折り畳みイスの持ち込みとベンチでの日傘の使用を認める。
 (4) 正審の選手の傘(日傘含む)の使用を認めるが、副審の選手の傘の使用は認めない。雨天時は雨合羽等を着用して対応する。
 (5) 選手・監督の服装等については、下記のとおりとする。
 ① 監督・コーチはハガキ大で『県名・学校名・監督またはコーチ』の入ったゼッケンを身につける。
 ② 選手は、B5版・横(白地)の大きさに「背面」にゼッケンをつける。
- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------|-----|-----|-----|-------|-----|--|------|---|---------|-----|-----|-----|--|--------|
| 選手 | 監督 | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">4.5cm</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">宮 崎</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">9cm</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">松 田</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">4.5cm</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">都農中</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">26cm</td> </tr> </table> | 4.5cm | 宮 崎 | 9cm | 松 田 | 4.5cm | 都農中 | | 26cm | <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">宮 崎 都 農</td> <td style="padding: 5px;">1/3</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">監 督</td> <td style="padding: 5px;">2/3</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">約 15cm</td> </tr> </table> | 宮 崎 都 農 | 1/3 | 監 督 | 2/3 | | 約 15cm |
| 4.5cm | 宮 崎 | | | | | | | | | | | | | | |
| 9cm | 松 田 | | | | | | | | | | | | | | |
| 4.5cm | 都農中 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 26cm | | | | | | | | | | | | | | |
| 宮 崎 都 農 | 1/3 | | | | | | | | | | | | | | |
| 監 督 | 2/3 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 約 15cm | | | | | | | | | | | | | | |
- ③ 選手の服装は、上はゲームシャツ、下は膝丈よりも上のパンツまたはスカート、テニスシューズ(靴下着用)。監督・コーチの服装は、スポーツウェア、テニスシューズ(靴下着用)。1年生に関しては体操服での参加を認める。
 ④ 選手はシャツを入れてプレーする必要はないが、始めと終わりの挨拶時には入れること。
 (6) ストリングに装着する衝撃吸収材の着用は禁止する。
 (7) 異議申し立ては禁止する。ただし、質問することを妨げるものではない。質問の際は団体戦においては、(ベンチ入りしている)監督・コーチもしくは試合をしているプレーヤーとするが、個人戦については、当事者である選手的一方とする。

- (8) サイドコーチは禁止する。
 (9) その他競技規則に関する内容は「監督会議資料」による。
- 7 組合せ (1) 団体戦は、西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
 (2) 個人戦は、西都児湯地区中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部の責任抽選とする。
 (3) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、シード制を導入する。シード校については、理事会の承認を受けて決定する。
- 7 表彰 (1) 団体戦優勝校には、優勝旗及び賞状を、2～3位校には賞状を授与する。
 (2) 個人戦は、県大会出場者に賞状を授与する。
 (3) 順位確定後、入賞者のみによる表彰式を実施する。
- 8 審判 西都地区・児湯地区ソフトテニス連盟審判員による審判及び生徒審判で行う。
- 9 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
 (2) 申込書類 参加申込書2部提出（競技専門部用1部、事務局用1部）
 (3) 申込先 令和6年9月5日（木）の西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会会場とする。
- 10 その他 (1) 前年度優勝校は優勝旗を忘れずに持参すること。
 (2) 身体及びラケットにミサング等の装具品をつけないこと。
 (3) ゴミは必ず自分たちで持ち帰ること。
 (4) 選手、保護者は午前7時まで会場に入らないこと。各学校、主催者が指定した場所にテント等を設置して待機すること。（指定場所については西都児湯地区中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部の責任抽選とし、後日連絡する。）
 (5) こまめな水分補給や塩分補給をするなどして、十分な熱中症対策を行うこと。
 (6) 朝の練習コートは、下記のとおり行うこと。

〈練習コート割り当て表〉

男子（高鍋町スポーツセンターテニスコート）

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート
7：40～7：50	高鍋東	国光原	上新田	富田
7：50～8：00	新田	妻	西米良	

28日（日）女子（西都原テニスコート）

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート
7：40～7：50	妻	穂北	新田	上新田	木城学園	
7：50～8：00	高鍋東	高鍋西	国光原	唐瀬原	都農	

29日女子（新富町西テニスコート）

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート
7：40～7：50	新田	上新田	富田	妻	都於郡
7：50～8：00	穂北	高鍋東	高鍋西	木城学園	国光原
8：00～8：10	唐瀬原	都農	西米良		

令和6年度 卓球競技実施要項 2024.9.5 現在

- 1 日 時 令和6年9月29日(日)…団体戦、9月30日(月)…個人戦(8:00開館予定)
監督会 8時30分 監督会 8時30分
保護者代表者会 8時45分 開始式 8時45分
開会式 9時00分 競技開始 9時00分
競技開始 9時15分
- 2 会 場 新富町体育館
- 3 参加資格 地区中体連に所属する単一校チーム・個人であること。(1～2年生)
- 4 出場制限 (1) 団体戦 各学校男女各1チーム
(2) 個人戦 各学校男女学年別で出場選手数の制限はしない。
- 5 競技方法 (1) 団体戦及び個人戦を行う。試合は1ゲーム11点の5ゲームズマッチとする。
(2) 団体戦は(単・単・複・単・単)の5試合で行い、総あたりのリーグ戦とする。
(3) リーグ戦の順位の出し方は、次の通りとする。
① 勝率(対戦成績優先) ② 勝者率(勝ち試合数÷負け試合数)
③ 勝ゲーム率(勝ちゲーム数÷負けゲーム数) ④ ポイント率(勝ちポイント数÷負けポイント数)
(4) 個人戦は、男女とも学年別シングルスとし、トーナメント方式で行う。
- 6 競技規則 (1) 現行日本卓球協会ルール並びに本大会規則による。また、タイムアウト制を適用する。
(2) 団体戦においては、単と複を兼ねてはならない。
(3) 団体戦におけるベンチは、監督1・アドバイザー1・選手4～8名とする。アドバイザーは当該校の教員・部活動指導員または県中体連で承認された外部指導者とする。(5名の場合は1番が棄権、4名の場合は1・2番が棄権とする)
(4) 個人戦のアドバイザーは同学校の選手のみとする(競技役員が不足するため)。
(5) ゼッケンは、各自下図の大きさで作成し背部に着ける。
-
- 7 使用球 ホワイトボール公認球(プラスチック)の40mmボールを使用する。
- 8 組合せ (1) 団体戦は、西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
(2) 個人戦は、西都児湯地区中学校体育連盟卓球競技専門部の責任抽選とする。
- 9 表彰 (1) 団体戦優勝校に優勝旗・賞状を、2位校に賞状を授与する。
(2) 個人戦1位～4位には賞状を授与する。ただし、県大会出場権を得た5位以下の選手にも賞状を授与する。
- 10 審判 団体戦は選手相互審判とし、個人戦は敗者審判とする。
- 11 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申し込むこと。
(2) 申込書類 参加申込書2部提出(団体戦用・個人戦用)。競技専門部用1部・事務局用1部
(3) 申込先 令和6年9月5日(木)の西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会会場とする。
- 12 その他 (1) 参加校はゴミ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。
(2) 体育館使用上の注意を厳守すること。(内履きで屋外に出ない・トイレ使用・飲食等)
(3) 応援生徒、保護者への応援マナーなどの指導を徹底すること。
(4) 卓球台等の準備・後片付けは、全員で協力すること。
(5) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、男女とも団体戦において2位までに入賞した学校は、次年度地区中学校総合大会のシード校の対象となる。但し、総当たり戦の場合は適用されない。

サッカー競技実施要項

1 日 時 令和6年9月27日（金）・28日（土）

	監督会	競技開始
9月27日（金）	8：30	9：30
9月28日（土）	—	9：30

2 会 場 清水台総合公園（A・B面）

3 出場制限 監督1名・コーチ1名・選手18名の計20名以内とする。

4 競技方法 トーナメント法とし、3位決定戦は行わない。

- 5 競技規則
- (1) 2023～24日本サッカー協会規則及び本大会競技規則によって行う。
 - (2) 試合時間は60分とし、勝敗が決しない場合は、PK戦により上位進出チームを決定する。
 - (3) 警告は累積され、2回の警告を受けた選手は次回の試合に出場できない。
 - (4) 本大会で退場を受けた選手は、次の試合は自動的に停止し、それ以降の処置については、専門部の裁定に従う。
 - (5) ユニフォームは正副（濃淡異色）を準備し、背番号（1～99）をつける。
 - (6) 選手交代は、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた選手も再び出場できる。

- 6 組合せ
- (1) 西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
 - (2) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、シード制を導入する。シード校については、理事会の承認を受けて決定する。

7 表 彰 優勝校には、優勝旗・賞状を、2位・3位に賞状を授与する。

8 審 判 県内サッカー協会及び出場校サッカー部顧問で行う。
(顧問ができない場合は帯同審判を各チームで準備すること。)

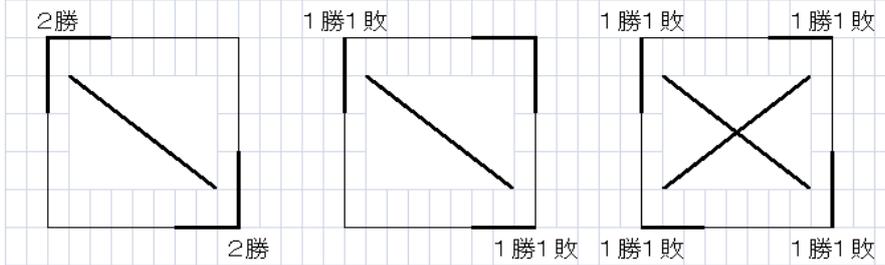
- 9 参加申込
- (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
 - (2) 申込書類 参加申込書2部提出（競技専門部用1部、事務局用1部）
 - (3) 申 込 先 令和6年9月5日（火）の西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。

- 10 その他
- (1) 審判の判定には絶対服従すること。
 - (2) マナーの向上に努めること。
 - (3) 参加校はゴミ袋を準備し、責任をもって後片付けを行い持ち帰ること。
 - (4) 保護者の車は必ず駐車場に停めること。
 - (5) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、2位までに入賞した学校は、次年度地区中学校総合体育大会のシード校の対象となる。

バスケットボール競技 実施要項

- 1 日 時 令和6年9月28日(土)・9月29日(日)
 監督会 8時05分 各会場(2日間とも実施)
 開 場 8時15分 競技開始 8時45分
- 2 会 場 都農町立都農中学校体育館 (A、Bコート)
 川南町立唐瀬原中学校体育館 (C、Dコート)
- 3 出場制限 監督・コーチ・引率責任者・マネージャー各1名(生徒に限る)、選手15名の合計19名以内とする。また、事前に専門部に申請のあったトレーナーを認める。
- 4 競技方法 (1) 予選リンクリーグ、決勝トーナメント方とし、3位決定戦は行わない。
 (2) 予選リンクリーグ(四角形リーグ)で対角のチームが同じ勝敗になった場合は、順位決定戦を行い、直接対決の結果で順位を決定する。(下記の場合のみ決定戦を行う)

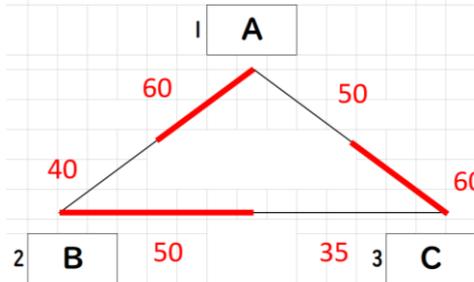
- 例
 ・2勝の場合
 ・1勝1敗の場合
 ・全チームが1勝1敗の場合



※ 8分・2分・8分のハーフゲームを行い順位決定をさせる。

- ・タイムアウト3回(2クォーターの2分を切ったら2回) ・個人ファウル2回から
 - ・2クォーターのラスト2分はタイマーを止める
 - ・1クォーターと2クォーターで攻守の向きを変える
 - ・同点の場合は、勝敗がつくまで2分間の延長戦を行う
- (3) 予選リンクリーグ(三角形リーグ)で、1勝1敗が3つ並んだ場合の、順位決定方法は、2024年度日本バスケットボール協会競技規則に則り、①全ゲームでの得失点差の大きいチーム、②全ゲームでの得点数の大きいチーム、③直接対決の結果の順で決定する。

例：



対戦表	Aチーム	Bチーム	Cチーム	①勝率	②得失点差	③得点数	最終順位
Aチーム		60対40 勝	50対60 負	1勝1敗	+10	110	①
Bチーム	40対60 負		50対35 勝	1勝1敗	-5	90	③
Cチーム	60対50 勝	35対50 負		1勝1敗	-5	95	②

- (4) 予選リーグの結果により上位2チームで決勝トーナメントを行う。
- 5 競技規則 (1) 2024年度日本バスケットボール協会規則中学校競技規則及び本大会規則を適用する。
 (2) ユニホームは、濃淡2色用意する。
 (3) 抽選番号の若いチームが、淡色のユニホームを着用し、ベンチはTOに向かって右側とする。
 (4) 同点の場合は、予選リーグ、決勝トーナメントともに3分間の延長戦で勝敗決定する。
 (5) マンツーマンディフェンスを推進するが、コミッショナーは設置しない。

- 6 組合せ (1) 西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
(2) シード制については導入しない。
- 7 表彰 優勝校には、優勝旗・賞状を、2～3位校には賞状を授与する。
- 8 審判 中学校、高等学校教員及び西都・児湯バスケットボール協会に委嘱する。
- 9 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申し込むこと。
(2) 申込書類 参加申込書2部提出（競技専門部用1部、事務局用1部）
(3) 申込先 令和6年9月5日（木）の西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会会場とする。
- 10 その他 (1) 会場については、男女監督の場合があるので、抽選後に会場を決定する。
(2) 大会運営上、第2試合と第3試合の間に休憩を入れる場合がある。

バドミントン競技（秋季）実施要項

- 1 日 時 令和6年9月27日（金）団体戦
9月28日（土）個人戦
- 監督会 8時30分 開始式（放送） 8時50分 競技開始 9時00分
- 2 会 場 西都市民体育館（ 8時00分 開館 ）
- 3 参加資格 (1) 西都児湯地区中学校体育連盟に所属する単一校チーム、個人であること。
(2) 団体戦は、男女とも各校1チーム（監督1、コーチ1またはマネージャー1、選手3名～7名）とする。※本大会に限り、団体戦の登録選手が3名及び4名の場合においても参加を認める。
(3) 個人戦については、参加制限はないが、審判が確実にできる選手に限る。
- 4 競技方法 (1) 団体戦は、出場校が5校以内の場合は、総当たりリーグ戦とする。6校以上の場合は、予選△リーグ後、上位2校による決勝トーナメント戦を実施する。
(2) 個人戦は、トーナメント方式で行う。
- 5 競技規則 (1) 2024年度日本バドミントン協会競技規則に準ずるとともに本大会規則によって行う。
(2) 団体・個人戦ともに同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。
(3) 競技時の服装は日本バドミントン協会検定合格品とする。但し、学校指定の体操服は可とする。
(4) 上衣背面上部に学校名・姓を明記すること。ゼッケンは、縦20cm、横30cmの範囲内とし、文字の大きさは高さ6～10cmとする。
(5) ベンチ入りについては、以下のとおりとする。
① 団体戦のベンチ入りは、監督とコーチ・マネージャー・選手のいずれか1名の計2名が入ることができる。
② 個人戦のベンチ入りは、監督とコーチ・マネージャーのいずれか1名の計2名が入ることができる。但し、複数コートにおいて、同時に行われるときに限り生徒がベンチに入ることができる。
(6) 大会使用球は水鳥球（日本バドミントン協会二種検定合格球以上）を使用する。
- 6 組合せ (1) 団体戦は、西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
(2) 個人戦は、西都児湯地区中学校体育連盟バドミントン競技専門部の責任抽選とする。
(3) 個人戦・団体戦とも、西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定によりシード制を導入する。
- 7 表 彰 (1) 団体戦は県大会出場校に賞状および優勝旗を授与する。
(2) 個人戦は1位～3位に賞状を授与する。
- 8 審 判 (1) 団体戦の審判は、試合を行う学校から相互に出し合う。
(2) 個人戦の審判は、敗者審判を原則とする。ただし、第1試合はシード選手が行う。
(3) 今大会は、各コートの審判は4名で行う。【 主審1名 線審2名、得点板1名 】
- 9 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
(2) 申込書類 参加申込書（団体用・個人用）各2部提出。（競技専門部用1部、事務局用1部）
- (3) 申 込 先 令和6年9月5日（木）西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会会場とする。
なお、組み合わせ作成都合上、申込書のデータを9月2日（月）までにC4thで妻中：長友に事前に申込むこと。
- 10 その他 (1) 眉剃り、茶髪、ピアスなど容儀服装面で校則を違反するものに関しては、その理由に関わらず、即失格とする。
(2) 体育館使用上のマナー等については、事前に十分確認し、各学校で指導しておくこと。
(3) 参加校は、ゴミ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。

剣道競技実施要項（秋季）

1 日 時 令和6年9月28日（土）

開場	8時30分	※8時より前に、校内へ入らないようにお願いします。
竹刀検量	8時30分～9時15分	
練習時間	8時30分～9時15分	
監督会	9時20分	
審判会	9時30分	
開会式	9時40分	
競技開始	10時00分	

2 会 場 富田中学校体育館

3 出場制限

(1) 団体戦のチーム編成は、男女とも監督1名、コーチ1名、選手5名、補欠2名の計9名以内とする。団体戦は5人制とするが、3人または4人でも参加できる。この場合のオーダーは次のとおりとする。ただし、不足分は不戦敗とする。

3人制：先鋒・中堅・大将 4人制：先鋒・中堅・副将・大将

(2) 個人戦の選手は、団体戦と兼ねてよい。

(3) 個人戦は、男女とも人数を制限しない。

4 競技方法

(1) 男女団体戦は、予選リーグ・決勝リーグまたは、予選リーグ・決勝トーナメント法とする。

(2) 団体戦は3分間・3本勝負・延長なしとする。

(3) チームの勝敗は、勝者数・総本数で決定する。

① リーグの場合は、勝ち点1、引き分け0.5点、負け0点とし、勝ち点、チーム勝数、総勝者数、総取得本数の順で決定する。

② 同勝率で勝敗が決しない場合は、任意の代表戦を行う。なお、代表戦は3分間・1本勝負とし、勝敗の決するまで延長を行う。延長戦は2分刻みで行い、延長戦を2回行った後に小休止（深呼吸等）、再度2回延長戦を繰り返したら、面を外しての休息・給水（3分）の時間をとる。以後延長の続く限り繰り返す。

(4) 男女個人戦は、トーナメント方式またはリーグ戦で行う。また、県大会出場枠に応じて順位決定戦を行う。

(5) 個人戦は3分間・3本勝負とし、それでも勝敗の決しない場合は、勝敗の決するまで延長を行う延長戦は2分刻みで行い、延長戦を2回行った後に小休止（深呼吸等）、再度2回延長戦を繰り返したら、面を外しての休息・給水（3分）の時間をとる。以後延長の続く限り繰り返す。

(6) 試合は、女子団体戦、男子団体戦、女子個人戦、男子個人戦の順とする。

5 競技規則

(1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び剣道試合・審判規則並びに全国中体連・本大会規則による。

(2) オーダー用紙提出後のオーダー変更は認めない。補欠との入れ替えは1回のみ（補欠1名につき1回）認める。その際は、試合開始までに審判主任に申し出ることとする。

(3) 竹刀は、4割で長さは114cm以内、竹刀の重量は男子440g以上・女子400g以上、剣先の太さは男子が25mm以上で、女子が24mm以上とする。また、ちくとう最小直径については、男子が20mm以上で女子が19mm以上とする。カーボン竹刀の使用も認める。

(4) 面紐は結んだ位置から40cm以内とする。

(5) 前垂に学校名・氏名を記入する。（道場名等は許可しない）

6 組合せ

(1) 団体戦は、西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会において各校理事の抽選によって決定する。

(2) 個人戦は西都児湯地区中学校体育連盟剣道競技専門部の責任抽選とする。

7 表彰

(1) 団体戦優勝校には、優勝旗・賞状を、2位、3位には、賞状を授与する。

(2) 個人戦は、県大会出場者に賞状を授与する。

8 審判

宮崎県剣道連盟西都・児湯支部審判員に委嘱する。

- 9 参加申込
- (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申し込むこと。
 - (2) 申込書類 参加申込書を2部提出（競技専門部用1部、事務局1部）
 - (3) 申込先 令和6年9月5日（木）の西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会会場とする。

- 10 その他
- (1) 選手宣誓は、前年度男子優勝校（西米良中学校）の生徒代表が行う。
 - (2) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、男女とも団体戦において2位までに入賞した学校は、次年度地区中学校総合体育大会のシード校の対象となる。また、個人戦についても同様とする。
 - (3) 紅白の目印は、各校で準備する。
 - (4) 監督の服装は、正装を原則とする。
 - (5) 団体戦の出場校は、大会当日の監督会までにオーダー表（模造紙を横に四つ切り）とオーダー用紙を提出する。オーダー表については市販の物でも可とする。
 - (6) 県大会出場枠について

男子団体	4校	男子個人	8名
女子団体	2校	女子個人	4名

陸上競技実施要項

- 1 日 時 令和 6 年 10 月 7 日 (月) ※ 雨天決行
監督会 8 時 00 分
開会式 8 時 30 分
役員打合せ 9 時 00 分
競技開始 9 時 30 分
- 2 会 場 都農町・藤見運動公園陸上競技場
- 3 種 目 (1) 男子 (16 種目)
1 年 100m 1 年 200m 1 年 1500m 1 年 3000m 1 年 100mH
2 年 100m 2 年 200m 2 年 1500m 2 年 3000m 2 年 110mH
共通 400m 共通 800m 共通 4×100mR 共通走幅跳 共通走高跳 共通砲丸投
(2) 女子 (13 種目)
1 年 100m 1 年 200m 1 年 800m 1 年 80mH
2 年 100m 2 年 200m 2 年 800m 2 年 100mH
共通 1500m 共通 4×100mR 共通走幅跳 共通走高跳 共通砲丸投
- 4 出場制限 (1) 1 人 1 種目。ただし、リレーは除く。
(2) 各学校 1 種目に何名でも出場できる。(県大会は同一種目各学校上位 3 名まで)
(3) 他の競技で県大会出場権を得た者、大会当日までに他の競技が終了していない者は出場できない。
(4) リレー種目は、学校 1 チームとする。(1 チームの人数は 6 名以内)
(5) 申込み後の選手変更は認めない。
(6) 県大会の出場権を得た選手は原則として辞退できない。
- 5 競技規則 (1) 令和 6 年度日本陸上競技連盟規則ならびに本大会競技規則を適用する。
(スタートでフライングをした競技者は 1 回目から失格となる。)
※ スターターの合図は「オン ユア マーク」「セット」で行う。
(2) 競技順序は、参加申込受付後、決定する。
(3) トラック競技は 100m、200m 以外の種目はタイムレースで行う。
(4) 男子 1500m、3000m と女子 800m は、出場者数によっては、1.2 年同時スタートを行う場合がある。(順位は、1.2 年別に判定)
(5) 招集時間は、トラック競技開始時間 30 分前より 15 分間、フィールド競技開始時間 40 分前より 20 分間とする。
(6) 走高跳は、男子は練習を 1m20cm、競技を 1m25cm から、女子については、練習を 1m05cm、競技を 1m10cm から始めるが、選手のレベルに応じて変更することもある。
(7) 4×100mR はセパレートレーンで行う。
(8) スパイクピンの長さは、オールウェザー用 9mm 以下とする。ただし、フィールド種目は 12mm 以下とする。
(9) 砲丸投げは、男子 5 kg、女子 2.721 kg とする。
(11) ハードル競技は下記の規定で行う。

種 目	高さ	スタートから	インターバル	最終ゴール	台数	マークの色
女子 80MH	76.2cm	12.0m	7.5m	15.5m	8	なし
女子 100MH	76.2cm	13.0m	8.0m	15.0m	10	黒
男子 100MH	84.0cm	13.0m	8.5m	10.5m	10	緑
男子 110MH	91.4cm	13.72m	9.14m	14.02m	10	紺

- 6 表 彰 各種目男女別 3 位までの選手に賞状を授与する。

- 7 県大会出場
- (1) R6.4.1 から R6.10.6 までに宮崎県中学校秋季大会陸上競技大会参加標準記録を突破した者が出場権を得る。
 - (2) 各種目、同一校3名までとする。(宮崎県中学校総合体育大会陸上競技大会参加標準記録を突破した者が4名以上いた場合でも、その学校の上位3名までしか県大会には出場できない。)
 - (3) リレーについては、参加標準記録の設定はないので、県大会参加希望があれば、各学校1チーム出場できる。
 - (4) OP種目(男女三段跳、男女ジャベリックスロー)については、各学校2名まで出場できる。

- 8 参加申込
- (1) WebEntry システムを用いた申込とする。宮崎県中体連陸上競技専門部サイト (<https://mzc.meet7.org/>) 内にある「大会申込」より下記の申込締切日までに申し込むこと。

申込期限 令和6年9月30日(月) 17:00まで

- (2) 宮崎県中体連陸上競技専門部サイト (<https://mzc.meet7.org/>) 内に掲載する学校申込書を作成および印刷し、上記の申込締切期日までに各地区事務局へ2部提出すること。(学校申込書をメール送信する必要はない。)
- (3) 申込に際し、記入もれのないように注意すること。なお、WebEntry システム以外での申込は受け付けない。また、申込締切後の受付は一切行わない。

- 9 その他
- (1) アスリートビブス(ナンバーカード)は県中体連で指定してある番号を各学校で作成すること。
※ 大きさは横24cm以内×縦16cm以内とし、数字の大きさは縦最低6cm～最高10cmとする。胸、背部につける。
 - (2) 選手宣誓は(木城)中学校とする。
 - (3) テントの位置はバックスタンド左手より下記のとおりとする。
(唐瀬原、都農、国光原、木城、富田、上新田、新田、高鍋東、高鍋西、西都地区)
 - (4) 開会式の服装は各学校にてきちんとそろえておくこと。
 - (5) 選手宣誓は総合大会、秋季大会を通じて、高鍋東→妻→唐瀬原→木城→富田の順番で行う。